

令和6年度 鴨志田地域ケアプラザPDCAシート\_公表用 (事業計画書、事業報告書、事業実績評価)

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

鴨志田地域ケアプラザが管轄する中里北部地区(鴨志田町、寺家町、たちばな台1丁目、2丁目、成合町)の総人口は14,714人。昭和40年頃の宅地開発により建てられた、大型団地や比較的新しい住宅地が広がっている区分と、農業を営むエリアに区分できる。現在中里北部地区の高齢化率は約30.64%で、青葉区全体と比べて約8%高い値となっている。(データはいずれも2023年3月現在)

地域福祉保健計画や地域ケア会議等での意見交換により挙がってきている、地域の活動者の高齢化(次の世代の担い手不足)、地域での新しい生活様式に合わせた見守りの取り組み方・つながり方などの課題に対して、この地域の強みである住民の自助・互助の意識の高さを活かすネットワークをつくっていく。

ケアプラザが身近な相談窓口であるよう、多くの住民が利用しやすい仕組みづくりとして、自治会・町内会館等に出向き、介護保険に関する講座等を通してケアプラザの機能を周知し、課題解決に向けて地域住民と一緒に理解を深めていく。

今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	子どもから高齢者まで広く住民が持つ困り事や問題、状況に合わせて、相談でき、適切な機関につなげられるよう、相談事例を地域と共有できる機会をつくり、気軽に参加できる交流会を企画していきます。気づきの和連絡会をとおして、見守り活動を地域住民と共に普及啓発していきます。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	地域住民と福祉の専門職、インフォーマルなど社会資源がつながり、地域全体で共助の関係性ができる場、住民等と事業所、ケアマネジャーをはじめとした福祉の専門職が対応力を高められる場として、包括エリアの地域ケア会議や勉強会等を開催します。地域の課題を解決に向けて、包括カンファレンスや研修などの支援をしていきます。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	認知症について、正しく理解し早期発見・対応に繋げていくために、地域への普及啓発等を実施します(サポーター養成講座の開催や介護者のつどいでの周知等)。地域住民の他、郵便局や新聞社、銀行等とも連携し、把握した対象者に対して認知症初期集中支援チームを活用したり、医療機関や区役所と連携したりして対応していきます。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	住み慣れた地域で、いつまでも心身共に健康で過ごせるように歩いて行ける身近な場所で関係機関(医療機関・介護保険事業所等)との他職種連携による事業(介護予防)や普及啓発(ハマトレ)に取り組みます。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

区からのコメント

令和6年度鴨志田地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	利用者、事業所、関係者を問わず、公正・中立の立場として必要な情報を提供し、サービスを利用する際には利用者、家族の選択に合致したサービスが適切に提供されるよう各関係機関と連絡調整していきます。	・緊急時や事故発生時は、マニュアルに沿って迅速に対応できるよう努めます。 ・個人情報の取り扱いについて、入職時と年2回研修を実施し、知識を深め、意識向上を図ります。郵送・FAX等の個人が特定できる内容を提供する際には、ダブルチェックを行ない、情報漏えい防止に努めます。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、身体状況や対象者自らの選択に基づき、介護予防・自立支援に向けたフォーマル・インフォーマルサービスを包括的・効率的に実施できるように支援します。	利用者が住み慣れた自宅、地域で生活における支障を最小限にとどめ、長く継続できるように利用者、家族の意向、心情の変化を把握し、サービス事業所・地域包括支援センター・区役所と連携し、自立支援に向けた取り組みを行ないます。担当職員が不在の時でも対応ができるよう、日頃から職員間の連携を密に行なっています。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額 【その他料金】	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第二十号)に基づく金額 【その他料金】
職員体制	管理者(常勤)1名・保健師(常勤兼務)1名・主任介護支援専門員(常勤)1名・社会福祉士(常勤)1名	管理者(常勤)1名・主任介護支援専門員(常勤兼務)1名・介護支援専門員(非常勤)1名
契約者数		

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	・誰もが安心してご利用でき、地域の方たちと交流が持てる場として、お互いが共存していただけるようサービス提供を行ないます。 ・ご利用者ご家族の要望に迅速に対応し、地域での交流を図りながら在宅生活を長く続けられるよう支援します。 ・自立支援を常に考え、自己選択ができる機能訓練を多く取り入れたプログラムの提供を行なっています。		
実施体制	【実施日数】月～土(日曜、年末年始を除く) 【提供時間】9:45～16:00 【定員】35名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金	・利用料金…介護度、負担割合(1～3割)に応じた金額を徴収 ・実費負担…昼食代750円(おやつ代含む)	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額 【その他料金】	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額 【その他料金】
職員体制	管理者1名(常勤兼務) 生活相談員3名(常勤兼務) 看護職員3名(非常勤兼務) 機能訓練指導員3名(非常勤兼務) 介護職員12名(常勤兼務2名・非常勤10名) 運転手4名 調理員5名		
契約者数等	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和6年度「横浜市鴨志田地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	14,937,908		14,937,908		14,937,908	横浜市より
自主事業収入 (指定管理料充当の自主事業)	300,000		300,000		300,000	
雑入	40,000	0	40,000	0	40,000	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料	40,000		40,000		40,000	
その他			0		0	
その他	3,990,000		3,990,000		3,990,000	施設利用料相当額控除
収入合計	19,267,908	0	19,267,908	0	19,267,908	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	12,644,000	0	12,644,000	0	12,644,000	法人本部経費含まれず
本俸	11,000,000		11,000,000		11,000,000	所長1/8、コーディネーター1名、サブコーディネーター4名
社会保険料	1,220,000		1,220,000		1,220,000	
手当計	313,000		313,000		313,000	
健康診断費	55,000		55,000		55,000	健康診断、インフルエンザ予防接種
勤労者福祉共済掛金			0		0	
退職給付引当金繰入額	50,000		50,000		50,000	横浜市社会福祉協議会共済掛金
その他	6,000		6,000		6,000	独)福祉医療機構退職共済掛金
事務費	334,400	0	334,400	0	334,400	法人本部経費含まれず
旅費	5,000		5,000		5,000	研修等参加時交通費
消耗品費	45,000		45,000		45,000	コピー用紙、プリンターローラー、事務使用品
会議明い費			0		0	
印刷製本費	50,000		50,000		50,000	広報誌「かもめーる」、資料等印刷
通信費	6,000		6,000		6,000	電話料金、参加案内等郵送
使用料及び賃借料	8,400	0	8,400	0	8,400	
自販機目的外使用料 (横浜市への支出)	8,400		8,400		8,400	自動販売機設置
その他			0		0	
備品購入費			0		0	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険	5,000		5,000		5,000	個人情報漏洩、業務中傷害、感染症
職員等研修費			0		0	
振込手数料	5,000		5,000		5,000	事業講師派遣料等振込手数料
リース料	80,000		80,000		80,000	コピー機、AED、玄関マット、パソコンリース
手数料	10,000		10,000		10,000	パソコンキヤリテイ
地域協力費	20,000		20,000		20,000	地域自治会協力費
その他	100,000		100,000		100,000	ガソリン代、自動車保険料、市社協会費、青葉区社協会費
事業費	400,000	0	400,000	0	400,000	法人本部経費含まれず
運営協議会経費			0		0	
自主事業費 (指定管理料充当の自主事業)	400,000		400,000		400,000	
その他			0		0	
太陽光パネル保守点検	0	0	0	0	0	
太陽光パネル保守点検			0		0	
太陽光パネル修繕 (追加)	0	0	0	0	0	
太陽光パネル修繕 (追加)			0		0	
SNSによる広報業務等モデル実施 (追加)	0	0	0	0	0	
SNSによる広報業務等モデル実施 (追加)			0		0	
管理費	4,510,468	0	4,510,468	0	4,510,468	法人本部経費含まれず
光熱水費	2,885,468		2,885,468		2,885,468	
清掃費	780,000		780,000		780,000	
機械整備費	320,000		320,000		320,000	
設備保全費	525,000	0	525,000	0	525,000	
空調衛生設備保守	100,000		100,000		100,000	
消防設備保守	130,000		130,000		130,000	
電気設備保守			0		0	
害虫駆除清掃保守	75,000		75,000		75,000	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	220,000		220,000		220,000	植栽剪定
共益費			0		0	
その他			0		0	
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算:指定額
公租公課	905,040	0	905,040	0	905,040	法人本部経費含まれず
事業所税			0		0	
消費税	905,040		905,040		905,040	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	法人本部経費含まれず
支出合計	19,267,908	0	19,267,908	0	19,267,908	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	300,000	0	300,000	0	300,000	
自主事業費 支出	400,000	0	400,000	0	400,000	
自主事業 収支	△ 100,000	0	△ 100,000	0	△ 100,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	40,000	0	40,000	0	40,000	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	8,400	0	8,400	0	8,400	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	31,600	0	31,600	0	31,600	

※各々項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和6年度「横浜市鴨志田地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	20,077,165		20,077,165		20,077,165	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	0		0		0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,320,412		5,320,412		5,320,412	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
収入合計	25,551,577	0	25,551,577	0	25,551,577	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	21,729,202	0	21,729,202	0	21,729,202	法人本部経費含まれず
本俸	12,051,480		12,051,480		12,051,480	所長3/8、包括3名、生活支援1名
社会保険料	3,530,000		3,530,000		3,530,000	
手当計	5,644,722		5,644,722		5,644,722	
健康診断費	42,000		42,000		42,000	健康診断、インフルエンザ予防接種
勤労者福祉共済掛金			0		0	
退職給付引当金繰入額	416,000		416,000		416,000	横浜市社会福祉協議会共済掛金
その他	45,000		45,000		45,000	独)福祉医療機構退職共済掛金
事務費	674,000	0	674,000	0	674,000	法人本部経費含まれず
旅費	5,000		5,000		5,000	
消耗品費	339,000		339,000		339,000	
会議購入費			0		0	
印刷製本費	50,000		50,000		50,000	
通信費	116,000		116,000		116,000	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
その他			0		0	
備品購入費			0		0	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険	5,000		5,000		5,000	
職員等研修費	3,000		3,000		3,000	
振込手数料	10,000		10,000		10,000	
リース料	36,000		36,000		36,000	
手数料	10,000		10,000		10,000	
地域協力費			0		0	
その他	100,000		100,000		100,000	
事業費	1,184,000	0	1,184,000	0	1,184,000	法人本部経費含まれず
協力医	630,000		630,000		630,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	100,000		100,000		100,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000		154,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】			0		0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	300,000		300,000		300,000	
その他			0		0	
管理費	1,838,375	0	1,838,375	0	1,838,375	法人本部経費含まれず
光熱水費	1,584,975		1,584,975		1,584,975	
清掃費	200,000		200,000		200,000	
機械整備費	8,400		8,400		8,400	
設備保全費	45,000	0	45,000	0	45,000	
空調衛生設備保守			0		0	
消防設備保守	20,000		20,000		20,000	
電気設備保守			0		0	
害虫駆除清掃保守	5,000		5,000		5,000	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	20,000		20,000		20,000	
共益費			0		0	
その他			0		0	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	法人本部経費含まれず
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	法人本部経費含まれず
支出合計	25,551,577	0	25,551,577	0	25,551,577	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0
自主事業費 支出	554,000	0	554,000	0	554,000
自主事業 収支	△ 554,000	0	△ 554,000	0	△ 554,000

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和6年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:横浜市鴨志田地域ケアプ

令和6年4月1日～令和7年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	1,000		1,000	3,000		3,000	6,000		6,000	60,000		60,000	1,300		1,300
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4,000	0	4,000	140	0	140
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0
	利用者負担金収入			0			0			0	4,000		4,000	140		140
	受託収入			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	<b>収入合計(A)</b>	1,000	0	1,000	3,000	0	3,000	6,000	0	6,000	64,000	0	64,000	1,440	0	1,440
支出	人件費			0			0	5,200		5,200	49,740		49,740			0
	事務費			0			0	500		500	8,000		8,000			0
	事業費			0			0	300		300	4,000		4,000			0
	管理費			0			0			0	3,700		3,700			0
	その他			750	2,500	0	2,500	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料	750		750	2,500		2,500			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	<b>支出合計(B)</b>	0	0	750	2,500	0	2,500	6,000	0	6,000	65,440	0	65,440	0	0	0
	<b>収支 (A) - (B)</b>	1,000	0	250	500	0	500	0	0	0	-1,440	0	-1,440	1,440	0	1,440

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和6年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業			■ 事業の性質			■ 主な対象者、従たる対象者		
1: 地域活動交流事業	2: 地域包括支援センター運営事業		1: 優先的に取り組みが求められる事業			1: 高齢者	2: 障害児・者	3: 養育者及び乳幼児
3: 生活支援体制整備事業	4: 共催 (1と2)	5: 共催 (1と3)	2: 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			4: 子ども・青少年	5: 地域	6: 事業者
6: 共催 (2と3)	7: 共催 (1と2と3)					7: その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	介護者のつどい	H16	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	現介護者や介護経験者がお互いの悩みや体験を話し、共感・共有し合うこと、情報交換をおこなうことを目的とします。	5: 地域	1・6	茶話会形式で、介護者・介護経験者と包括職員などが悩みや体験を共有し合います。(8月・12月・3月を除く各月第4木曜日に開催。年9回。)		
2	子育て相談(ほっこりんこ)	H16	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	活動を通じて、育児相談を区の子育て支援課に迅速に繋げる。地域の子育て世代のコミュニケーションの場の提供	3: 養育者及び乳幼児	2・4	区の子育て支援者が来館し、遊びのスペースを設けながら養育者の相談に対応し、区の子育て支援課につなげる。		
3	唄声風歌	H16	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	歌唱をきっかけに住民の知り合う場、交流が持てる内容で行います。年に1~2回、茶話会を設けて情報交換もできるように実施していきます。	1: 高齢者	5	ピアニストを招き、生演奏に合わせて唱歌やポップス毎月1回集まって歌う。		
4	布あそびの会	H17	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	裁縫をきっかけに地域住民の仲間づくりとして行っています。	1: 高齢者	5	講師を囲みながら手芸を楽しむ。年に1~2回体験会を行う。月1回定例で開催。毎月第一火曜日9:30~11:30		
5	デイサービス ひろがりサロン	H17	5: 共催(1と3)	2: 発展させるねらい	地域の方や民生委員が連携して地域の中高齢者の方の居場所づくりを行う。	1: 高齢者	5	介護保険に関係なく利用できる高齢者向けのサロン。地域の人がボランティアとして登録し、見守りが必要な高齢者に談話、体操、昼食の提供、散歩、誕生会、唄、遠足他年間様々な活動を取り入れて互いに支え合うことを具現化する。見毎月3回~4回(内数回行事も含む)		
6	体操教室ひまわり	H18	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	介護予防、同年代の仲間づくりを目的に行います。地区の保健活動推進員の協力を得ながら、高齢者の孤立化を防ぎます。	1: 高齢者	5	講師を招いた緩やかな体操。月2回毎月第1、第3水曜日13:30~15:00		
7	鴨のお茶の間	H19	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	地域住民同士の仲間づくり、ボランティア活動につなげる目的で開催します。参加者が地域で活躍できるようきっかけづくりも行います。	1: 高齢者	5	講師を招き、地域で茶道を楽しむ会月1回毎月第1、第3金曜日13:30~15:00		
8	笑和会	H19	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	主に男性対象の調理実習を通して、地域で活躍できるよう、ボランティア団体の紹介や地区の行事等を紹介しながら、ボランティア活動につなげていきます。	1: 高齢者	5	定年退職後の男性の集まり。料理を作って食べながらコミュニケーションをとる。月1回毎月第4火曜日 10:00~13:00		
9	ケアプラザフェスタ	H19	7: 共催(1と2と3)	2: 発展させるねらい	活動団体の紹介、各団体の作品展示、余興、ボランティア団体同士の横のつながりの構築、活動紹介を通して新たな人材発掘を行う。	5: 地域	1・2・3・4	活動団体の発表会、作品展示、障がい施設のグッズ販売、飲食の提供など 年1回 ※検討中		
10	ボランティア交流会	H19	7: 共催(1と2と3)	2: 発展させるねらい	ボランティア同士の顔の見える関係づくり、茶話会を通して、活動団体が抱えている問題を解決できるよう意見交換を行う。	1: 高齢者	5	団体の活動紹介、代表者の自己紹介や会の課題の発表、ケアプラザからの情報提供。最後に茶話会など。年1回 ※検討中		
11	楽しい折り紙	H20	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	折り紙、クラフト等作品作りをきっかけに、住民同士の交流をはかる場として行います。参加後に地域のサロンなどで学んだことを披露できるよう、適宜活動紹介も行っていきます。	1: 高齢者	4・5	講師を招いて季節にあった折り紙を折り楽しむ。隔月1回第一木曜日		
12	地域交流デー	H21	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	夏休みの異世代交流、ボランティアの発掘、貸館利用者のボランティア活動のきっかけとして開催。	4: 子ども・青少年	1・2	地域の活動団体のレクリエーション他、飲食の提供など。年1回 ※検討中		
13	鴨志田ウォーキングクラブ	H23	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	健康維持、地域住民の仲間づくり、情報交換の場として開催します。コース検討から実施まで参加者が関わりながら行っていきます。	1: 高齢者	5	住民主体で年間計画を立ててウォーキングに出かける。ケアプラザに歩いたコース内容と写真を開示する。毎月1回第2水曜日、他2回打ち合わせ。		
14	すこやかお食事会	H28	7: 共催(1と2と3)	1: 優先的に取り組み	エリアを分けて、地区社協中心で民生員、地域のボランティアで昼食の提供を行い交流する。	5: 地域	1	各月(奇数月)開催。食事の提供、交流、レクリエーション。		
15	中里北部「ちょこボラ」	H23	3: 生活支援体制整備事業	2: 発展させるねらい	地域の介護保険、医療制度で補えない、日常生活の困りごとの解決、住民主体の活動支援。見守り活動。ボランティアの育成。	5: 地域	1・2・6	介護保険、医療制度で補えない、日常生活の困りごとの住民で解決する取り組みを支援する。随時受付、支援をしている他、年4回の会議		
16	畑プロジェクト	H23	5: 共催(1と3)	2: 発展させるねらい	地域住民の交流を目的に行います。季節ごとに計画表、作業表を参加者が作成、地域のお祭りやサロンにも参加してボランティア活動へ促していきます。	1: 高齢者	4・5	寺家に畑を借り、通年で作物を作り収穫を楽しむ。収穫物を地域で活用する時もある。月4回主に火曜日(その他必要に応じて随時)		
17	かも☆ん	H25	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	子育て世代の親子のひろば。参加者同士が同じ空間をともに過ごすことで子育てのヒントがもらえたり、お友達ができたり、母親の孤立化を防ぎます。	3: 養育者及び乳幼児	5	月2回 毎月第1、第3火曜日 10:00~12:00(祝日は休み)「あおばふれあいの助成金」の配分を受けて実施		
18	悠たみのりサロン	H26	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	地域住民の孤立化を防ぎ、関係を深める目的で行います。住民による講座、茶話会付きの参加型のサロンです。	1: 高齢者	5	地域の高齢者が集まって終活について、健康についての他、隔月で歴史講座を聞いた後、意見交換会を行う。月1回 毎月第4水曜日15:00~18:00		
19	歴史さんぽを楽しむ会	H26	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	地域の歴史を学び、町歩きを行います。参加をきっかけに地区の行事や活動に関心をもち、ボランティア活動で発展できるよう活動紹介も行っていきます。	1: 高齢者	5	ボランティアで歴史に詳しい方を中心に集まる。青葉台駅集合で歴史に因んだ場所を散策する。概ね偶数月で隔月1回 第一月曜 13:30~		

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業  
 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）  
 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業  
 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児  
 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者  
 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
20	合同 包括カンファレンス	H26	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	エリアのケアマネジャーのスキルアップを目指す。	6:事業者	5	奈良ケアプラザ、恩田ケアプラザと合同開催。講義やグループワーク形式で研修会を開催年6回開催 5月、7月、9月、11月、1月、3月開催予定		
21	鴨志田ノルディック	H27	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	元気づくりステーションでスタート。地域の高齢者の健康づくり。地域の仲間づくり。	1:高齢者	5	毎月2回、ケアプラザに集合してから外で活動を行う。介護予防を目的に年に数回ケアプラザ内で「栄養」、「口腔ケア」の講座を行う。		
22	鴨ちゃん健康クラブ	H27	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	主にたばな台地区の住民の介護予防・介護保険・福祉サービス・権利擁護等の相談の受付を目的とします。	1:高齢者	5	体操・口腔ケア・外出行事等を参加者も企画に関わり、活動を通して、同年代の仲間づくりにもなります。 (月1回)		
23	カフェひるがお	H28	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	ラウンジを解放して地域作業所による手作りパンの販売と高次脳機能障害など後遺症のある人のグループを招きコーヒーの提供を行い、交流の場として開催します。	2:障害児・者	1・3・5	月1回 毎月第3火曜日 11:30～概ね14:00		
24	シルバリーハビリ体操	H28	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	介護予防を目的に行います。個々の身体に合わせて健康維持を目標に行いません。	1:高齢者	5	近隣の介護施設職員に依頼して、ストレッチ、ボール、体操棒、レクリエーション等、月2回 毎月第2、第4火曜日14:00～15:00		
25	書を楽しむ会	H28	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	地域住民の交流事業。書道を通して地域での仲間づくりを目的に行います。講師は近隣住民が担い、住民同士の情報交換の場として活用していきます。	5:地域	1	講師を招いて書道を楽しみ、年に1回展示を行う。 月2回 毎月第1水曜日10:00～12:00 毎月第2金曜日10:00～12:00		
26	認知症サポーター養成講座	H28	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	認知症への理解を深め、地域全体での見守り体制を構築していきます。	5:地域	4・6	主に地域住民や担当エリア内すべての小中学校を対象に、認知症の病識や認知症状が見られる方への対応方法などを伝えていきます。 (昨年も実施した団体については今年も引き続き年1回実施。)		
27	かもマチ食堂	H28	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	子どもから大人まで集まる、異世代交流の場として開催。地域住民が町の先生として、子供たちに調理や遊びを提供し、住民の孤立化を防ぐ取組みです。	5:地域	1・2・3	「放課後支援」内容は多岐に渡り検診しながら子ども居場所づくりを行う。コロナ以降降カーの提供は年に概ね2回。 月1回開催。他ミーティングとして月1回集まる。 15:00～17:00		
28	出張相談	H29	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	主にたばな台地区の住民の介護予防・介護保険・福祉サービス・権利擁護等の相談の受付を目的とします。	5:地域	1	たばな台地区の地域住民(主に高齢者)の身近な相談場所として、介護予防・介護保険・福祉サービス・権利擁護等の受付を行います。 (毎月第1火曜日に実施。)		
29	ふれあいサロン	H30	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	主に高齢者の茶話会として行ないます。集まりを通して、介護予防に関する情報発信をしていきます。	1:高齢者	5	ハマトレ、ボードゲーム、昼食会を通して、ご近所の情報交換、同年代の仲間づくりに繋がります。概ね毎週火曜日開催		
30	鴨の花のとも	H30	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	生け花をきっかけに、住民の交流をはかります。異世代交流の場として行います。	1:高齢者	5	地域の生け花教室から講師を招いて生け花の基本から季節に応じた作品作を行う。門下生の実演の場としての役立っている。 月1回 毎月第4土曜日10:00～12:00		
31	鴨志田フォトサークル	H31	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	フォト活動を通じての地域住民同士の交流。地域の行事などを記録するボランティアの育成。	1:高齢者	5	季節に合わせた撮影会と講習会を企画、交流会として食事会等。ケアプラザや地域行事への記録係としてのボランティア参加。月1回		
32	水彩画を楽しむ会	R2	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	要支援の方の支援 多世代交流	1:高齢者	2.4.5	要支援の方を講師に迎え、児童から高齢者までに水彩画を教える。 月1回 第1土曜日 9:00～12:00		
33	四季のコンサート	R2	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域活動でレクリエーションを目的に活動している、個人や団体の発表の場づくり。団体の会員募集など活動の活発化の後方支援。ケアプラザの周知。地域の方の生活圏内での楽しみと引きこもり防止。	5:地域	1	年間1～4回程度四季折々や行事に合わせて、コンサートやレクリエーションを行う。		
34	収穫体験会(サツマイモ)	R2	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	地域住民の交流を目的に行います。ボランティアの活躍の場づくり、新しいボランティアへの活動参加促進。親子、子育て支援。自然とのふれあい。	5:地域	4	6月に種付け、年間通じた草取り、みずやり、観察、収穫 活動日は年間2回 通年観察可能		
35	スマホ・LINE体験教室	R2	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	企業連携。高齢者支援。	1:高齢者	5	ソフトバンクと企業連携し、デモ機を持参してもらい高齢者にスマホの操作法を学ぶ機会の提供。 年2回		
36	手先活き活き講座	R2	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	手先を使って介護予防につなげる。多世代で参加し楽しめるプログラムを提供する。	5:地域	1	手先いきいき講座。四季折々に多世代で参加し楽しめるプログラムを提供する。年間1～4回		
37	デジタルライフを楽しむ会	R2	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	シニアのデジタルライフサポート。地域住民のライフワークサポート。地域の仲間づくり。ボランティア育成	5:地域	1	講師を招き、PC、タブレット、スマホなどを使って、生活を便利にしたり、楽しみを拡げるための講座。地域貢献になるボランティア活動参加。 毎月3回 第1.2月曜日		
38	ぬりえサロン 彩(SAI)	R2	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	コロナ禍に自宅で進められる活動として導入。大人向けの原画を提供し塗り進める。登録団体Ⅱのデッサンの講師にアドバイスを頂き、スキルアップ、遣り甲斐と仲間づくりを行う。	1:高齢者	5	講師オリジナルの大人向けの原画を提供し色鉛筆で塗り進める。毎月1回 第3金曜日		

■ 事業

- 1: 地域活動交流事業    2: 地域包括支援センター運営事業  
 3: 生活支援体制整備事業    4: 共催 (1と2)    5: 共催 (1と3)  
 6: 共催 (2と3)    7: 共催 (1と2と3)

■ 事業の性質

- 1: 優先的に取り組みが求められる事業  
 2: 福祉保健活動に発展させることを  
 ねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1: 高齢者    2: 障害児・者    3: 養育者及び乳幼児  
 4: 子ども・青少年    5: 地域    6: 事業者  
 7: その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
39	放課後支援プログラム	R2	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	児童の放課後の居場所づくり。教える側のボランティアの育成。	4: 子ども・青少年	1・5	英検取得、ロールプレイなどを取り入れた英語支援をはじめ、絵画、囲碁、ダンスなどを取り入れ、学校が終了した時間帯への居場所を広げる。 月8回		
40	余暇支援プログラム	R2	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	春・夏・冬休みなど「余暇」の子どもの見守りと居場所の提供。地域で顔の見える関係づくりを目指す。	4: 子ども・青少年	1・5	GWと夏休みに期間限定でラジオ体操を行った。年間1~2回		
41	ハマトレ講座	R2	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	介護予防の啓発。ハマトレの周知。	1: 高齢者	5	介護予防啓発講座。WEBを通じてハマトレの講座を提供する。 不定期		
42	気づきの和連絡会	R2	7: 共催 (1と2と3)	2: 発展させるねらい	住民や児童・学生、地域で働く人々が連携し、まちで見守りの輪を広げる取組。中里北部地区の取組。	6: 地域	5	必要に応じた会合を開き、地域でニーズに合わせて活動展開をする。年間2~6回活動に応じて随時集まる。		
43	福祉機器展	R2	6: 共催 (2と3)	1: 優先的に取り組み	事業所との繋がりがつくり。支援が必要な当事者・家族への福祉用具展示と説明を身近な視点で提供する。ケアプラザや包括支援センターの役割を伝えるきっかけづくり	1: 高齢者	5.6	事業所を招いて全館利用し様々な福祉用具の展示や実演・体験をしよう。参加者へのアンケート調査により介護に必要なこと、困っていることなどのリサーチを行う。 不定期 概ね年間1回		
44	鴨志田囲碁TOMO	R3	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	囲碁を通して、住民の知り合うきっかけ、親睦を深める目的で開催します。参加者による教室の企画・運営も行い、ボランティア活動を拡げていきます。	1: 高齢者	5	講師に学びながら囲碁を楽しむ。 月4回 毎月第2、第4日曜日 13:00~17:00 毎月第1、第3火曜日 13:00~18:00		
45	鴨ちゃんカフェ	R3	7: 共催 (1と2と3)	1: 優先的に取り組み	地域住民の交流(多世代交流)、ロコモ予防(認知カフェ)、ケアプラザの周知。	5: 地域	1,2,3,4	近隣の2店舗が輪番で共催して場所を提供し、職員が出向いて地域向けの集まりの場をひらく。毎月第3日曜日 奇数月 15:00~16:00 偶数月 10:00~11:00		
46	わたしノート	R3	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	わたしノートの活用について周知する	5: 地域	4	地域包括支援センターの職員の講話。専門家を招いてのお話や参加者同士の意見交換。 不定期。		
47	あおば音楽遊びの会	R3	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	プロの音楽家が集まり、地域の親子に良質な音楽の提供と興味、継続していく中で参加の親子とのコミュニケーションを図り、子育て支援を行う。	5: 地域	6	専門家による演奏や読み語りなど。月1回		
48	笑顔で元気に！口元から健口長寿	R3	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	介護予防。ケアプラザと包括支援センターの周知。ポジティブエイジング。口腔ケア、誤嚥予防など。	1: 高齢者	5	講師を招き、口腔ケア、表情筋などを使う。 不定期 年1回~2回		
49	セルフカウンセリング講座	R3	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	子育て支援 同じ悩みを持つ親同士の交流 ひきこもりの子どもの支援	4: 子ども・青少年	5	講師を招いてセルフカウンセリングを学ぶ。その後茶話会。年間4回		
50	かるがもクラブ	R3	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	世代間交流。子どもの情操教育。シニアの介護要望。障がい児・者のための音楽療法。日曜日の居場所の提供、貸館稼働率向上。	5: 地域	1,2,3,4	講師を招いて年齢に関係なくトーンチャイムを楽しむ。機会があれば発表会を行う。		
51	ケアプラザ活動団体紹介コーナー作り	R3	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	ケアプラザの活動の見える化。活動団体同士の繋がりがつくり。コーナーづくりに携わるボランティアの育成。新しい人材の発掘とケアプラザの周知。	5: 地域	1	鴨志田フォトサークルと協働。サークルメンバーが活動団体の写真を撮り、館内のボードに活動内容が見えるボードの作成を行う。		
52	古典文学を楽しむ会	R3	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	古典文学を通じた高齢者の仲間づくり。生き甲斐づくり。見守り活動。	1: 高齢者	5	長編の「枕草子」を読み進める中で、楽しみや地域での仲間づくりを目的に継続した活動に結び付けサークル化を目指す。月2回 毎月第2,4土曜日		
53	手話入門・初級講座	R3	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	既存団体の地域貢献と遣り甲斐づくり。手話を継承する新しい人材の育成。手話の普及啓発。身近な視点での活動に結び付けきっかけをつくる。	1: 高齢者	5	地域の手話グループが担い手になり、手話講座を開催。新しい人材の育成を行う。 各クラス月1回		
54	ハートフルライスパティー	R3	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	寺家の田んぼをかりて野外活動をしている団体との共催事業。地域の子どもから大人迄に農作業(特に稲作)について広く知ってもらい、収穫を感謝し食を大切に考える考えの啓発を行う。障がい児・者の施設と連携し参加者全員が顔の見える関係づくりをするきっかけの場を提供する。	5: 地域	1,2,3,4	5月末に田植え、11月に稲刈り、12月に収穫祭を行う。 年1回~3回		
55	読み語り にじいろぼっけ	R3	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	子どもからおとなまでが楽しめる絵本の読み語り活動展開。ボランティア育成。基礎知識を学び、講座を通じた仲間づくり	5: 地域	1・2・4	定例会で講師を招いて勉強を行う。毎月子育て支援の場とディサービスで読み語りの実践を行う。年に1~2回地域向けに「絵本コンサートを開催」。 月2回 毎月第2火曜日、第4木曜日10:00~12:00 その他定期的なボランティア活動		



■ 事業

- 1: 地域活動交流事業    2: 地域包括支援センター運営事業  
 3: 生活支援体制整備事業    4: 共催 (1と2)    5: 共催 (1と3)  
 6: 共催 (2と3)    7: 共催 (1と2と3)

■ 事業の性質

- 1: 優先的に取り組みが求められる事業  
 2: 福祉保健活動に発展させることを  
 ねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1: 高齢者    2: 障害児・者    3: 養育者及び乳幼児  
 4: 子ども・青少年    5: 地域    6: 事業者  
 7: その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
56	ウクレレ初心者講座 LEALEA	R3	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	ウクレレをきっかけに地域住民の交流を図る。手軽な楽器を始めることで遣り甲斐を見つける。地域の場に出て演奏できるボランティアの育成に繋げる。	1: 高齢者	5	フィアホールとの地域連携事業(あおばカノン関連)。初心者講習をきっかけにウクレレのグループを立ち上げる。月1回		
57	暮らしに役立つ(お金の)話	R3	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	専門家を招いて地域のライフワークに役立つ講話を行い、質疑応答で疑問に答え、中でも専門分野に繋げるべき案件があれば迅速に対応するきっかけとする。	5: 地域	1	講話の内容をすり合わせた上でケアプラザニーズにあった内容をファイナンシャルプランナー他専門分野が「暮らしに役立つ話」を講話する。質疑応答に丁寧にこたえ、アンケート調査も行い振り返りを行う。年間7~8回		
58	ポッチャ体験会	R3	7: 共催 (1と2と3)	2: 発展させるねらい	スポーツ推進員や自治会などと連携し地域の方にポッチャを知ってもらう機会を作り、ゲームを楽しむ。	5: 地域	1・2・6	スポーツ推進員、連合自治会と連携して地域住民同士の交流を図る。不定期		
59	OK会	R3	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	定年退職後の男性の居場所づくりボランティア育成	1: 高齢者	5	60歳以上の男性が集まって講師を招いて時事や世界情勢を学び意見交換を行う。歌や体操を取り入れた介護予防をする。月2回曜日不定期13:00~15:00		
60	キッチン染色	R3	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	大学との連携世代間交流	5: 地域	1・2・4	横浜美術大学から講師を招いて、自宅にある身近な材料で染織を楽しむ。		
61	フードバントリー	R3	7: 共催 (1と2と3)	1: 優先的に取り組み	地域連携。必要な方への支援。見守り活動。	5: 地域	1.2.3	民生委員と協働し、一人暮らしの高齢者や母子家庭、生活保護を受けている方に届けられるようにする。継続活動を通じ、地域とケアプラザで情報共有を行い、必要に応じ、専門機関に迅速に繋げる。第2月曜日午前 月1回		
62	歴史謎解きシリーズ	R3	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	専門家を招いて、歴史を深く学ぶ。	1: 高齢者	5	専門家を招き歴史講話を聴く。年6回		
63	毛糸遊びの時間	R4	7: 共催 (1と2と3)	2: 発展させるねらい	趣味を通じた仲間づくり 高齢者の介護予防と生きがいづくり ボランティアの育成 区域や地域手芸団体との交流 認知症の理解を深めるための啓発活動の普及	1: 高齢者	5	編み物、裁縫をきっかけに地域住民の仲間づくりとして行います。令和6年度からは認知症マフづくりに参加して、地域の中のマフづくりに興味のあるボランティア育成を協働して行う。月2回第1.3月曜日 9:00~12:00		
64	イングリッシュ・ハッピー	R4	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	地域の子どもの居場所と友達づくり。 子育て世代の親の繋がりがりづくり。 子どもの英語への興味を引き出し、遣り甲斐と自信を作る。 世代間交流。	4: 子ども・青少年	1	登録団体Ⅱの英会話の団体が見守る中でアルファベットなど英語入門を体験する。(放課後支援プログラム)月1回		
65	鴨志田ジュニア アート創作会	R4	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	地域の子どもの居場所と友達づくり。 子育て世代の親の繋がりがりづくり。 創作への興味を引き出し、遣り甲斐と自信を作る。 学校に行きずらさを感じている子どもや障がいを持つ子供と親の支援 世代間交流。	4: 子ども・青少年	1	講師を招いて絵画を楽しむ。余暇に数日毎開催		
66	サードプレイス・カラフル	R4	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	子ども支援 地域と学生の繋がりがりづくり 世代間交流	4: 子ども・青少年	5	学生ボランティアを招いて子ども向けのプログラムを企画・実施する。年に2回1日プログラムでカレーを作って食べる。毎月1回第1日曜日9:00~12:00または12:00~15:00		
67	姿勢美人講座	R4	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	体幹トレーニングを取り入れて。主として若年層の参加を狙い、健康と世代間交流を目的に行います。	5: 地域	1	月2回 毎月第1・第3水曜日 15:30~17:00		
68	包丁研ぎ講座	R4	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	地域住民同士の交流。 ケアプラザの周知。 ボランティア育成。 地域住民の生活サポート。	5: 地域	1.2.3.4	講師を招いて包丁研ぎを実践する。自宅の包丁を1本研いで持ち帰ることができる。任意でボランティア活動してみたい方を募り勉強会を定例化する。不定期		
69	みんなの学習室	R4	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	専門機関との協働(あおばCT)コース(学生)との繋がりがり作り 児童の学習支援 ケアプラザの周知	4: 子ども・青少年	5	あおばコミュニティテラスと協働し夏休みの児童の学習支援を行う。支援者は高校・大学生。年6回		
70	MYトレUP	R5	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	体操や脳トレを取り入れた介護予防 地域の仲間づくりと健康増進	1: 高齢者	5	講師を招いてコグニサイズ、椅子ヨガなどを取り入れた体操を行う。セルフトレーニングができるように、丁寧な指導で自宅での実践ができるようなフォローを行なっていく。		
71	おでかけかも☆ん	R5	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	関係機関と地区内の集まり場で子育ての様子を伺う。子育て世代の孤立化を防ぐ。遊びを通して、気軽に相談できる関係を築いていく。	3: 養育者及び乳幼児	4	地域のボランティアと専門機関がたばな台エリアや寺家など支援の必要な場所で居場所を開く。年1~2回		

■ 事業

- 1: 地域活動交流事業    2: 地域包括支援センター運営事業  
 3: 生活支援体制整備事業    4: 共催 (1と2)    5: 共催 (1と3)  
 6: 共催 (2と3)    7: 共催 (1と2と3)

■ 事業の性質

- 1: 優先的に取り組みが求められる事業  
 2: 福祉保健活動に発展させることを  
 ねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1: 高齢者    2: 障害児・者    3: 養育者及び乳幼児  
 4: 子ども・青少年    5: 地域    6: 事業者  
 7: その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
72	おとなの脳トレピアノ	R5	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	シニアの仲間づくりと生甲斐づくり。脳トレと介護予防。	5: 地域	4	講師を招いてピアノを習う。年に1~2回発表会を行う。毎月1回12:00~15:00		
73	鴨志田健康麻雀初心者講座	R5	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	地域でまだケアプラザを知らない方が麻雀をきっかけにケアプラザの活動に参加するきっかけづくり。 健康麻雀を通じての介護予防と仲間作り。	1: 高齢者	5	健康麻雀ボランティアの会のメンバーと地域の麻雀をしたことのない方が集まって麻雀を楽しむ。月2回 ※卒業制度(2年間)あり		
74	鴨志田健康麻雀ボランティアの会【雀雀】	R5	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	健康麻雀の運営を考えて地域住民の後方支援を行う団体として定例会や講師の技能向上を目指す。ボランティアの人材発掘と育成。	1: 高齢者	5	初心者の会の運営についての会議と講師のスキルアップとしての集まり。ボランティアの育成、実践のためのマネジメント。月2回 任意		
75	楽しい朗読講座	R5	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	シニアの仲間づくりと生甲斐づくり 口腔ケアなど介護予防	5: 地域	4	講師を招き朗読を楽しむ 毎月1回第2金曜日 13:00~15:00		
76	園芸講座	R5	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	ボランティアの育成。新しい人材の発掘。ケアプラザの周知。	5: 地域	4	専門家を招いて園芸の知識や実践を学ぶ。ボランティア募集を行い、任意でケアプラザの花壇の綺麗にするボランティアとして活躍の場の提供を行う。年間2~4回		
77	くすりの話	R5	4: 共催(1と2)	1: 優先的に取り組み	エリアの薬局との連携 地域住民への地域包括支援センターの周知 薬局の機能周知 薬の正しい知識を学ぶ機会の提供	6: 事業者	1.5	講座前にケアプラザ包括の周知。包括エリア内の薬局と連携し、テーマを決めて薬剤師が講話をする。鴨めーる記事掲載と、講座の解説 年2回		
78	子育て支援ネットワーク	R5	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	子ども家庭支援課、ラフル、児童民生員エリアの子育て支援団体(NPO含め)年度の出世率など区の情報提供を受けて情報交換、課題の抽出をする。	7: その他	5	子ども家庭支援課、ラフル、児童民生員、ケアプラザ内で子育て支援を行う団体、赤ちゃん訪問のエリアの保健師さんを招いての情報交換会。 年1回		
79	ジャズボーカル講座	R5	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	英語で歌うジャズを通じて仲間づくりと生きがいづくりを行う。 デイサービスや地域でのボランティア活動に参加できるきっかけや人材を育てる。	1: 高齢者	5	プロを招いてジャズを生演奏で習う。唄のみではなくジャズの歴史、コードについても学び、自分に合ったコードを探して、年に1~2回発表会と懇親会で一人づつ歌う機会を設ける。地域のイベントやデイサービスで発表する。 月1回。発表会は別途1~2回		
80	お母さんのための育児講座	R6	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	授産師を招き子育て中の母親に知り合う場、交流が持てる内容の講話を行います。情報交換もできるように実施していきます。	3: 養育者及び乳幼児	5	助産師による母乳育児、離乳食、乳児の成長の話を通して母親の負担が軽減できるようなアドバイスを行う。 年1~2回		
81	かも〜んうたごえ 全員集合	R6	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	歌唱を通じた仲間づくり 脳トレで介護予防 高齢者のひきこもり防止 生きがい作り	1: 高齢者	5	ギターニストを招き、生演奏に合わせて唱歌やポップスを歌う。回想法や脳トレも取り入れて行う。最後にリクエストを受け付けて要望を次回取り入れて行う。 月1回		
82	ボイストレーニング	R6	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	口腔、活舌の訓練で介護予防。 活動を通じての仲間づくり。	1: 高齢者	5	プロの音楽家を招き、腹式呼吸、横隔膜の使い方など声の出方の訓練を行う。期間中に2曲挿入歌を仕上げる。 月1回		
83	デジタル紀行	R6	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	ボランティア育成。旅行を楽しめなくなった高齢者が回想したり、映像で楽しめる機会の提供。若年層の旅行計画の参考になる内容でケアプラザへ足を運ぶきっかけ作り。	5: 地域	4	映像と語りを通じて外国紀行を楽しむ。講師を招いての受け身の活動から住民主体の活動展開を目指す。年4回		
84	地域の身体測定	R6	7: 共催(1と2と3)	1: 優先的に取り組み	介護予防、同年代の仲間づくりを目的に行います。地区の保健活動推進員の協力を得ながら、高齢者の孤立化を防止、健康意識を高める。	1: 高齢者	5	保健活動推進員が主体で区から必要な測定器を借りて、地域向けに測定を行う。ケアプラザも協働しケアプラザの活動周知や保健師からの健康口話含む。 年1~2回		
85	演芸お楽しみ会	R6	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	地域住民同士のコミュニケーション、探求心を養い調べる楽しみを知り、自宅での過ごし方や外出への後押しになるような遣り甲斐を作る。	1: 高齢者	5	登録団体の有志により、浮世絵から歴史を学ぶ講座や落語を楽しむ。 年1~4回		
86	水墨画を楽しむ会	R6	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	ボランティアの育成。新しい人材の発掘。ケアプラザの周知。 高齢者の引きこもり防止	1: 高齢者	5	講師を招き墨絵を描く。 月1回 毎月第1月曜 午後クラス 15:00~16:30		